

2012年度一般社団法人日本液晶学会第2回理事会 議事録

日時：2012年11月17日（土）11：10～17：30

場所：日本液晶学会事務局（株）アドスリー 会議室

出席：中村尚武、奥村治彦、高津晴義、菊池裕嗣、川月喜弘、森武 洋、多辺由佳、石原將市、
高頭孝毅、能勢敏明、分元博文、氏家誠司、遠藤秀幸、海田由里子、陶山史朗、木村宗弘、
平野幸夫

オブザーバー： 清水 洋（産総研）

諸星宗一（（株）アドスリー，事務局）

総務委員会

報告および審議事項

[報告事項]

1. 各委員会年間スケジュール表の作成（別紙）

[審議事項]

1. 委員会の統廃合について（継続審議）
2. 次年度役員数について（継続審議）
3. 次年度代議員数について（承認）

2013年度代議員

30名（継続15名+改選15名）

4. 各種委員会の設置

- (1) 学会賞表彰委員会について（承認）

委員長：奥村副会長、幹事：川月総務理事、委員：委員長により選定

- (2) 選奨委員会（旧：学会賞推薦委員会）について（承認）

委員長：奥村副会長、幹事：川月総務理事、委員：委員長により選定

- (3) 役員選考委員会について（承認）

委員長：高津副会長、幹事：菊池総務理事、委員：森武財務理事+正会員若干名（理事以外）

- (4) 代議員選任委員会設置について（承認）

委員長：木村研究会理事、委員：石原編集理事、能勢情報理事+正会員若干名（理事以外）

- (5) 役員候補者選挙管理委員会について（承認）

海田理事、森武理事

- (6) 代議員選挙管理委員会について（承認）

海田理事、森武理事

- (7) 名誉会員審議委員会について（承認）

中村会長、委員：奥村副会長、高津副会長、菊池総務理事、川月総務理事

- (8) 将来ビジョン検討委員会について（承認）

菊池総務理事、委員：1年目各理事、オブザーバー：中村会長、奥村副会長、高津副会長

- (9) 国際化推進委員会について（承認）

委員長：高津副会長、委員：清水前副会長

財務委員会

報告および審議事項

[報告事項]

1. 2013年度以降の会計士との契約の見直しについて
一般社団法人化に伴って2011年12月より会計士事務所と顧問契約を行っているが、来年度以降の契約について打ち切りを含めて検討を行うことが報告された。
2. PayPal アカountの開設について
12月開催される ACLC2012 の参加費・宿泊費のクレジットカードによる徴収のため、一般社団法人日本液晶学会名義で PayPal のアカウントを開設したことについて、報告された。
3. 国際学術活動資産（第6回日本－イタリア液晶ワークショップ）事業報告書及び会計報告書の提出について
第6回日本－イタリア液晶ワークショップの事業報告書及び会計報告書の提出について報告された。

[審議事項]

1. 国際学術活動資産（ACLC2012）の申請について
第1回アジア液晶会議（ACLC2012）から国際学術活動資産へ100万円の申請があったことが報告され、審議の結果100万円の供与が承認された。

編集委員会

報告および審議事項

[報告事項]

1. 「液晶」編集経費の削減に関して
 - ・2013年1月より、委員22名を18名に削減する。
 - ・学会誌発行回数を年4回から、年3回に減らす案、Webに全面移行する案について議論するも学会離れを引き起こす懸念等があり、継続審議とする。
 - ・会員・情報の両委員会とも連携し、効率良く進める。
2. 広告掲載件数増加による広告料収入の増加について
リストアップされた液晶関連企業にコンタクトを取り、広告掲載を依頼していく。

[審議事項]

1. 壮光舎印刷との契約締結について（承認）
2000年に吉野会長が締結されているが、新学会には継承されていなかった。
 - ・壮光舎印刷へのPDF(2,000円)販売手数料を1,000円とする。
 - ・PDF販売手数料を覚書に追記して契約を締結する。
2. 日本液晶学会、フォーラム主催セミナーの学会・会議報告(Web掲載)は、実行委員長が執筆者を選任し、内諾を取った後、編集委員会に連絡する。（承認）

情報委員会

報告および審議事項

[報告事項]

1. 情報委員会の立ち上げについて（承認）
能勢（秋田県立大）、分元（JDC）、石川（東工大）、森武（防衛大）、小村（JDE）、

城田（理研）、木村（長技大）、伊達（NTT）（前回理事会承認済み）

上記メンバーで2012年度の情報委員会を立ち上げた。なお、下線の委員をコアメンバーとして、情報担当理事は退任後2年間メンバーに加わってもらう事とした。

2. 日本液晶学会討論会予稿集の公開について（承認）

J-STAGEの更新に伴い新しい公開方法について、今後継続して検討する事とした。

3. 英文HPの立ち上げについて（承認）

情報委員会の協力で本年度中に専用の英文HPを立ち上げる方向で検討する事とした。内容は、①学会紹介、②役員名簿、③学会誌アブストラクト、④海外用入会案内などを検討する予定である。

[審議事項]

日本液晶学会討論会予稿集の公開時期について、討論会終了6ヶ月後に会員限定公開（パスワード配布）、2年後に一般公開する案が提案されている。公開時期及びその方法、予算の件も含め、より具体化・数値化し、今後検討を進める。必要があればメール審議を用いる。（承認）

行事委員会

報告および審議事項

[報告事項]

1. 2012年日本液晶学会講演会・討論会 収支（承認）

収入合計 3,407,500円

支出合計 3,389,576円

差引収支 17,924円

[審議事項]

1. 2013年日本液晶学会討論会スケジュール（承認）

1) 日時：2013年9月8日（日）～10日（火）

2) 場所：大阪大学 豊中キャンパス（〒560-0043 大阪府豊中市待兼山町1-16）

3) 現地実行委員長：尾崎雅則（大阪大学）

4) 討論会の中に講演会を含む形での開催形式とする。

5) 日程

・ポスターセッション 1日目

・総 会 2日目

・懇 親 会 2日目

・2013年度 第1回理事会 3日目

6) 参加費（案）：

[事前] 一般：会員 8,000円，非会員 16,000円，学生：会員 4,000円，非会員 7,000円

[当日] 一般：会員 10,000円，非会員 18,000円，学生：会員 5,000円，非会員 8,000円

7) 事前登録等事務委託先

アドスリー

2. 2013年日本液晶学会サマースクール実施報告（承認）

- 1) 日時：2012年7月25日（木）～7月17日（土）
- 2) 場所：むさしのグランドホテル（埼玉県上尾市原市315）
- 3) 校長：遠藤秀幸（日産化学工業株式会社）、実行委員長：木村宗弘（長岡技術科学大学）
- 4) テキスト配布しない
- 5) サマースクール講義内容は、実行委員長・校長を中心に検討する。
- 6) ・参加費：一般会員：50,000円（賛助会員企業の方は5名まで1人50,000円）
一般非会員：60,000円、学生会員：20,000円、学生非会員：25,000円

3. 討論会の名称変更

継続審議

会員委員会

報告および審議事項

報告事項]

1. 会員数の確定（2012年8月31日現在）
2. 2012年FPDIでの出展について：出展内容(配布物、展示物)及び支出内訳

[審議事項]

1. 8/31までの入退会者、ならびに6/1～8/31の正会員入会者の承認について（承認）
2. 2013年FPDIでの出展について（承認）

研究委員会

報告および審議事項

[報告事項]

1. フォーラム研究会活動

1.1 液晶ディスプレイ研究フォーラム/液晶フォトニクス・光デバイスフォーラム合同講演会 開催内容

「液晶ディスプレイの高信頼性技術」

日時：2012年10月5日(金)

場所：株式会社東陽テクニカ本社 8F・会議室（東京）

参加費

会員（賛助会員含む）：¥4,000

非会員：¥5,000

学生：無料（予稿集を希望される場合 ¥500）

懇親会：¥5,000

参加人数 67名（一般：32名、非会員：7名、学生：20名、招待：3名、講師：5名）

プログラム

12:20- 受付開始

12:50 開会挨拶

13:00-13:50 「液晶ディスプレイの高信頼性化に向けた液晶配向膜の構造解析」

郭武宣 (LG Display)

- 13:50-14:40 「Blue phase 液晶におけるポリマーネットワーク構造の解析」
嘉本律 (有限会社マイクロアナリシスラボ)
- 14:40-15:30 「放射光を利用した液晶配向膜表面の構造解析」
富永哲雄 (JSR 株式会社)
- 15:50-16:40 「液晶ディスプレイ用光学フィルム設計」
中野勇樹 (日東電工株式会社)
- 16:40-17:30 「2種類のマルチドメインIPSの視野角特性に関する解析」
西田真一 (NLTテクノロジー株式会社)
- 18:00-20:00 懇親会

1. 2 ソフトマターフォーラム 第2回 勉強会 開催内容

「液晶の不均一性を考える」

日時：2012年10月19日(金)

場所：弘前大学(弘前市・文京町)・理工学部会議室(理工学部1号館・2階)

参加費：

会員500円、非会員1,000円、学生(会員・非会員とも)無料

参加人数 29名 (一般：7名、非会員：3名、学生：15名、講師：4名)

プログラム

13:30~13:40 主旨説明

13:40-14:20 「転移前駆現象としての不均一性から学ぶこと」

菊池裕嗣(九大)

14:20-15:00 「液晶性高分子/液晶複合系のナノサイズ不均一～ナノサイズ液晶ドロップレット～」
尾崎雅則(阪大)

15:20-16:00 「分子構造に基づく液晶相への動的不均一性の導入」

吉澤 篤(弘前大)

16:00-16:40 「液晶複合系の静的・動的(時空)不均一性

山本 潤(京大)

16:40-17:40 話題提供と自由討論

■ラメラ液晶の動的形成—崩壊挙動～マイクロ相分離と分子不均一性の共同作用～ 鷺坂将伸(弘前大)

■ネマチック液晶のジグザグ線欠陥のゆらぎの温度依存性

大園拓哉、(福田順一)(産総研)

■ネマチック液晶におけるスメクチックサイボタクチッククラスターはネマチック液晶に何をもたらすか 竹添秀男(東工大)

■系のスケールは液晶相転移の制御パラメタか? 苗村省平(鳥取大)

1. 3 液晶物理・物性フォーラム/ソフトマターフォーラム共催研究会 開催内容

「生体とメゾスコピックな秩序構造と機能」

日時：2012年11月2日(金)

場所：株式会社東陽テクニカ本社8F・会議室(東京)

参加費：会員・賛助会員3,000円、非会員5,000円、学生(会員・非会員とも)500円

参加人数：56名（会員18名、名誉会員1名、協賛学会員1名、非会員2名、学生29名）

プログラム

12:55-13:00 趣旨説明

13:00-13:55 「生物ナノテクノロジー：ソフトマテリアル場を用いたナノ構造創生」

渡辺順次（東工大）

14:00-14:55 「ミクロな構造が産み出す色」

木下修一（大阪大）

15:00-15:55 「天然複合材料の強靱性について：真珠層からクモの巣まで」

奥村 剛（お茶大）

16:10-17:05 「セルローズ系液晶の構造と機能 ー電場・磁場による制御を中心にー」

西尾嘉之（京都大）

17:10-18:05 「脂質・界面活性剤の水和状態と構造形成：テラヘルツ分光法を用いた研究から」

菱田真史（筑波大）

18:15-20:15 懇親会

[審議事項]

なし

会員増強について

[報告事項]

- 1) 賛助会員 寄贈本（書籍：液晶科学実験入門）の送付 9月21日 完了
- 2) 賛助会員 名称変更(1件) 10月2日 完了
- 3) 賛助会員 入会案内発送 10月23日 完了
(55社へ送付予定のところ、3社重複があり、52社へ送付)
- 4) 正会員分布調査 10月25日 完了、

A)：会員名簿原本の正会員について、

⇒大学	211名
会社	344名
官公庁	26名
その他	42名

B)：千葉大での学会参加者の内、企業からの参加者数（事前登録リストから）当日参加者は考慮外。

⇒企業からの参加者数 52名

C)：正会員について、「所属希望フォーラム」への大学関係者の所属状況。

⇒液晶物理・物性研究	122名
液晶化学・材料研究	131名
液晶ディスプレイ研究	67名

液晶フォトンクス・光デバイス研究 97名
ソフトマター研究 99名
分子配向エレクトロニクス研究 31名

- 5) FPGI 広報パネル (パシフィコ横浜) 会期中 (10/31-11/2) 展示

[審議事項]

- 1) 正会員、学生会員 入会促進について → 具体案の検討
- 2) 男女共同参画の取り扱いについて → 検討委員会の設置について (承認)
なお、検討委員会委員長は総務担当理事の川月喜弘先生とする。
- 3) 協賛について (承認)
「ソフト・ハード材料」シンポジウム企画
タイトル (案) : 2013 International Workshop on Functionalization and Applications of
Soft/Hard Materials (Soft/Hard 2013)